



みすみ はるお  
三隅 治雄 氏



きくち かずひろ  
菊地 和博 氏

特別対談

第7回

# 山形市 文化遺産塾 公開講座

山形の豊かな文化遺産に光をあて様々な専門家を招いて行う年5回の講座  
今年度第1回目 テーマは「最上川」

## 三隅 治雄 氏 プロフィール

公益財団法人日本民謡協会理事長。文学博士。元芸能学会会長、東京国立文化財研究所名誉研究員。國學院大學国文学科で折口信夫・西角井正慶に師事。東京国立文化財研究所芸能部長・実践女子大学教授などを歴任。広く国内外の伝統芸能の調査研究に従事し、とくに民俗芸能を伝承学的立場で研究し独特の歴史的体系づけを行い、芸能学会会長・民俗芸能学会理事・民謡研究会会長としても学術・芸術振興に努めている。また、日本芸術文化振興会評議員・日本芸術文化振興基金運営委員会委員・国立劇場おきなわ運営財団理事等に就任し、伝統芸能の保存・振興に尽力している。近年は伝統芸能の国際交流に積極的に関わり、一方、伝統芸能の再創造と舞台芸術の新展開を意図しての創作活動に取り組んでいる。芸術祭賞等受賞。紫綬褒章受章。



平成28年度 文化遺産を活かした地域活性化事業です。

# 山形文化の特色 「最上川」を中心とした

## 菊地 和博 氏 プロフィール

1949年東根市生まれ。東北大学文学博士。東北文教大学総合文化学科長、伝承文化支援研究センター長、山形県文化財保護審議会委員、山形県地域史研究協議会理事。72年法政大学文学部卒業、山形県立高等学校教諭、山形県立博物館民俗担当専門学芸員を経て、00年東北芸術工科大学東北文化研究センター助教授、10年東北文教大学短期大学部教授、11年より総合文化学科長。専門分野：民俗学、民俗芸能論、東北文化史、地域伝承文化論。著書「庶民信仰と伝承芸能」「最上川と羽州浜街道」「手漉き和紙の里やまがた」「やまがた民俗文化伝承誌」「シン踊り鎮魂供養の民俗」「山形民俗文化論―やまがたと最上川文化」「山形民俗文化論集Ⅱ 民俗行事と庶民信仰」など。

入場無料

# 6/19日

13:30～【受付13:10～】

【会場】  
南沼原コミュニティセンター  
山形市南館西 19-11

## 参加申込書

必要事項をご記入の上、このままFAXで送信できます。

申込締切  
6月17(金)

|  |  |
|--|--|
| フリガナ   | フリガナ   |
| 氏名   | 氏名   |
| 所属 <input type="checkbox"/> ①一般 <input type="checkbox"/> ②学校関係者 <input type="checkbox"/> ③学生 | 所属 <input type="checkbox"/> ①一般 <input type="checkbox"/> ②学校関係者 <input type="checkbox"/> ③学生 |
| 住所 〒 -   | 住所 〒 -   |
| TEL または E-mail   | TEL または E-mail   |

※申込書に記載された個人情報、本セミナーの運営管理の目的のみ利用させていただきます。参加希望の方は必要事項をご記入の上FAXもしくはメールにてお申し込みください。必要事項：氏名(フリガナ)・住所・電話番号

FAX送信先 ▶ 023-688-7914

お問い合わせ 山形市文化遺産塾実行委員会  
tel:023-688-7914 mail:yamabun2015@gmail.com

フェイスブック ▶ 山形市文化遺産塾 検索 <https://www.facebook.com/yamabun2015/>